



倉紡記念館に車椅子用スロープ配備

クラボウグループの皆さんは倉紡記念館をご存知ですかね。

倉紡記念館は昭和44（1969）年、クラボウ創立80周年記念事業のひとつとして旧倉敷本社工場（現、倉敷アイビースクエア）の中に建設されました。当社の開業が昭和49（1974）年ですから、開業前に建てられたこととなります。

創業当時から使用されていた原綿倉庫を改装し、紡績産業で倉敷の発展に寄与したクラボウの歴史が明治・大正・昭和・平成そして現在へと年代順に展示されています。

昨年の入館者は約2万人ですが、コロナ禍前には年間約3万5千人が入館されていました。クラボウグループの皆さんも倉紡記念館をぜひご見学ください。ところで、記念館の入口は3段の階段となっております。そのため車椅子の方にはとても不便な状態でした。入口を見て、入館を断念された方もいらっしゃったことでしょう。

そこで、記念館を管轄するク

ラボウ総務部と相談し、車椅子用のスロープを配備することにしました。常設ではありませんが、少しでもバリアフリーにと必要とされるお客さまが来られたら、すぐ設置できるようにしております。



多くの方にご来館いただけるように改善していきます！



▲ スロープが必要な場合は記念館受付にお申し付けください

倉紡記念館
特設サイトはこちら

「絵付け体験」付き

宿泊プランを始めました

倉敷アイビースクエアでは、館内にある「愛美工房陶芸教室」でのお茶碗の絵付け体験がセットになった宿泊プランをご用意いたしました。

絵付け体験では、茶碗（小）に青色の絵の具などを使って絵を描いていただきますが、イラスト集もありますので、絵が苦手な方でも安心してお楽しみいただけます。

器は約2カ月後に焼き上がり、宅配便（送料別）で指定のご住所へお送りします。器はマグカップやお皿に変更することも可能で、出来上がった器が届くまでワクワクです。

ご夫婦やカップル、家族そろってオリジナルの器を作り、楽しく思い出作りをしませんか？

（総務部 長原 かなえ 記）



絵付け体験

呉須(ごす)という青色の絵の具や陶芸用のカラーパステルを使って絵を描きます。絵の上に釉薬(ゆうやく)をかけて焼成すると描いた部分がそれぞれの色に発色します。
※本プランは、茶碗（小）の絵付け体験ですが、お好みの器にも変更が可能です。（追加料金要）